



# 横浜訓盲学院 だより

第36号 (2016年3月号)

2016年2月22日発行

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地 URL : <http://kunmou.jp/>

事務部

TEL:045-641-2626 FAX:045-641-2627  
E-mail : jimmu@kunmou.jp

普通部

TEL/FAX:045-662-1710  
E-mail : futsuu@kunmou.jp

理療科

TEL/FAX:045-662-1833  
E-mail : riryou@kunmou.jp



## 義家文部科学副大臣来校

学院長 中澤 恵江

2015年12月3日(木)、義家弘介文部科学副大臣が聖坂養護学校と本学院を視察されました。視察団は大  
臣秘書官、特別支援教育課長、同課企画調査係長の4名で来校されました。

この視察が実現した背景としては、私立特別支援学校連盟(全14校、会長松井務聖坂養護学校長)会員校  
が11月に副大臣との面談の機会を得、各校が日本の特別支援教育の中で果たしている意義及び現在抱えてい  
る課題についてお話をする機会を得たことにあります。

学院では、専攻科理療科の授業の様子を見ていただいた後、視覚の状態に応じた様々な支援機器を紹介し  
ました。日本においては、視覚障害を有する成人にとって理療が職業自立の中核を担っていることをご説明  
し、一人ひとりの生徒に合った理療科教育を支えていく大切さをお伝えしました。

一方普通部では、視覚の他に複数の障害を併せ有する子どもたちの教育を紹介するとともに、私立の特徴  
として多様な子どもに適した教育を柔軟かつ先進的に展開できること、教員の異動がないため専門性が蓄積  
できること、そして学院の基本方針である愛情深く子どもたちの主体性を育むことが全ての土台になってい  
ることをご説明しました。教室に入られた義家副大臣はとても自然にたたずまれていたため、子どもたちはため  
らわずに近寄り、体に触れてリアクションを確かめ、短いながらも暖かい交  
流を持っていただきました。写真はその様子的一端です。

副大臣の公式ウェブサイト12月3日付「国政ニュース」には、視察をされた  
印象と抱負を次のように記してくださいました。「午後は横浜の私立・聖坂  
養護学校、私立・横浜訓盲学院を視察。児童・生徒と触れ合い、彼ら、彼女ら  
の安らかなる環境と未来を断固守っていくという決意を新たにしました。」

多忙を極める日程の中、視察していただいたことに改めて深い謝意を表  
します。



「我々に似せて人を造ろう」

創世記1章26節

《3月の聖句》 人間は神をイメージする器です。

## □サウンドテーブルテニス大会□



12月12日(土)に横浜市立盲特別支援学校で神奈川県内3校の盲学校の児童・生徒たちが集まり、サウンドテーブルテニス大会が実施されました。

本校からは普通部の児童・生徒9名がエンジョイール部の部に参加しました。1試合を7分で行い、準決勝、決勝ともに、1点差で決着が付くゲーム展開になり、緊張感のある白熱した戦いを繰り広げました。結果は平塚盲学校の初出場の生徒が優勝、本校の高等部普通科の生徒が準優勝と、2名の生徒が3位と



## □クリスマス礼拝・祝会□

12月23日(水)に、クリスマス礼拝・祝会が行われました。

礼拝・祝会では、理療科の生徒によるトーンチャイムで演奏する賛美歌が会場全体に響き渡りました。



祝会では、高等部普通科によるイエス・キリストの生誕劇が行われ、幼小グループによる劇「桃太郎のゆかいな鬼退治」、小中グループによる劇「シンデレラ」、専攻科生活科による「ハッピークリスマス



なり、出場した4名中3名の生徒が入賞することができました。今年でサウンドテーブルテニス大会エンジョイール部への出場は5年目となりますが、年を重ねるごとに競技に対する意識が高くなり、児童・生徒それぞれがサーブやレシーブを工夫して取り組んでいる様子が多くみられるようになりました。応援に来て下さった方々、ご協力いただいた方々、ありがとうございました。

ライブ』が発表されました。練習の成果を発揮して、元気に楽しく発表することができました。

保護者や地域の方々、本校に関わる方々など多くの方に見に来ていただき、素晴らしいクリスマス礼拝・祝会となりました。ありがとうございました。

## 理療科遠足

11月16日(金)、理療科の遠足で、神奈川県小田原市にある湯河原に行ってきました。

湯河原では、まず始めに和菓子作り体験をしました。和菓子は、お花と紅葉の2種類の形を生徒たちはサポートしてもらいながら作りました。一人一人の個性が出て面白かったです。良い体験が出来たと思います。その後、お昼ご飯を食べに行きました。お昼ご飯はしらす丼とあじのたたき定食を選ぶ事ができ、楽しく食事が出来ました。食事を食べた人から足湯に浸かる事ができたのですが、お湯が凄く熱くてビックリしました。

お昼ご飯を済ませた後は、海老名サービスエリアで班ごとに自由行動をし、お土産などを見て回ったりして短い時間でしたが楽しく過ごせました。

理療科生徒にとって毎日勉強の日々だけど、遠足は良い息抜きになり素敵な思い出が出来たと思います。

## 視覚障害



## 視覚障害者の感じ取る世界観

「イマジン」という映画を観ました。全国順次公開なのでご存じない方も多いでしょう。その映画で描かれていたことは、視覚障害者の世界でした。私たちは、障害というとマイナスに考えてしまいます。あれが出来ない、これが出来ないといった発想です。しかし、イマジンで描かれている世界は、視覚障害者が感じる暮らしの中の音と香り等で作られている独自の世界でした。それは晴眼者の世界と比べても遜色のない素晴らしいものなのだと言っていました。それがエスプリを効かせて描かれています。私の考え方を180度変えなければと気付かせてくれた映画でした。

### □成人を祝う会□



1月20日(水)に、今年で成人を迎える高等部専攻科生活科の生徒を対象に『成人を祝う会』が行われました。今年は、4名が二十歳になりました。

午前中のセレモニーでは、新成人4名それぞれがあいさつをし、成長を感じられる場面が見られました。お昼は、新成人を囲んでの昼食会が行われました。保護者も同席し、これまでの学校での様子や思い出話をしながら、和やかに楽しい時間を過ごしました。



昼食後の茶話会では、お茶やジュースを飲みながら、歌を歌ったり、音楽に合わせて踊ったりして生活科生徒全員で楽しく二十歳を迎える4名をお祝いすることができました。式に参加してくださった皆様、ご参加頂きありがとうございました。



### □学校開放「餅つき大会」□

1月23日(土)、本校の新年の恒例行事である「餅つき大会」が行われました。

暖冬といわれているこの冬ですが、当日は雪が予報される中、お天気に恵まれ、250名もの方々にご来校頂きました。寒さを吹き飛ばす勢いで、「よいしょ～、よいしょ～」と大きな掛け声とともに大人用のうすずと子供用のうすずでお餅をつくことができました。お餅の他に温かい豚汁、甘酒、ココアを用意



し、大福作りコーナーでは、つきたてのお餅であんこを包む体験をしました。参加されたお子様には喜んで頂けたと思います。

平成27年度の学校開放は、『移動動物園』と『餅つき大会』でした。これからも近隣の住民の皆様との交流を大事にし、来年度も学校開放を楽しいものにしていきたいと思っております。

この度は、餅米、ココア、ご寄附を関係各所からいただきましたことを横浜訓盲学院職員一同、心から感謝申し上げます。



### 春菊で季節の変わり目を乗り切る

春は動物が冬眠から目覚め活動し始めます。人も同様に新陳代謝が盛んになり、細胞が活性化します。この季節に体調が悪くなりがちなのは、抵抗力が低下しているかかもしれません。この時期はβ-カロテンが豊富な春菊を食してみてもいいかもしれません。春菊には、「胃腸を丈夫にする」「肺を潤して痰を切る」「精神を落ち着かせる」「便秘を解消し、尿の出もよくする」などがあります。調理のポイントは、春菊の香りに胃の働きを高める作用があるので、加熱時間を短くすることで。和え物、すき焼きや鍋物に入れて積極的に食したいですね。

# PTA バザー

11月21日(土)、太陽の光が降り注ぐ中、PTAバザーは開催されました。

幼児・児童・生徒たちは、きなこ棒やメロスタンド、カボチャ団子、クリスマスグッズ、ラスク、モビール、パン、キーホルダー等々たくさんの商品を準備してバ

ザーに臨みました。お店番をしてたくさんのお客さんと触れ合ったり、他のグループやPTA、地域作業所の「わくわくわ〜く」さん、デイセンターの「つぼみ」さ



ん、焼きそば・お好み焼き屋の「わたみ」さん、お花屋の「タチバナ」さんなどのブースに行って買い物を楽しんだり、買った物を食べたり使ってみたりと楽しみながら一日でたくさんの経験をすることができました。

和やかで楽しい雰囲気の中、たくさんの笑顔や笑い声があふれるバザーになりました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

## 国家試験

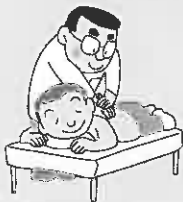
今年も2月27日(土)にあん摩マッサージ指圧師、28日(日)に鍼師・灸師の国家試験が実施されます。この国家試験も今年で第24回目、毎年2月の第4土曜、日曜日に実施されています。

1993年(平成5年)より、これまでの都道府県知事免許から厚生労働大臣による国家免許となりました。

問題形式は四者択一、正答率60%で合格となります。3年間の集大成であるこの国家試験をクリアし、目標を達成して欲しいと願っています。合格発表は3月28日(月)、ここからが本当の「スタート」です。



## 院外臨床実習のご案内



院外臨床実習とは、学院臨床室以外の場所で生徒たちがおこなう実習です。日頃の感謝の気持ちを込めて、毎年、学院周辺の町内会館にてマッサージを行っています。

是非ご利用下さい。

平成28年

- 3月 7日(月) 鷺山竹之丸会館
- 8日(火) 豆口台上町会館
- 9日(水) 柏葉町内会館
- 10日(木) 麦田地域ケアプラザ
- 11日(金) 大和町町内会館

時間 9時30分~11時30分

料金 無料

◆お問い合わせ先◆  
各町内会まで

## 《今後の行事予定》

- 3月 4日(金) 普通部保護者参観日  
防災訓練
- 14日(月) 普通部卒業おめでとう会
- 16日(水) 理療科生徒会送別会
- 18日(金) 平成27年度卒業式・修了式
- 22日(火)~春休み
- 4月 1日(金) 理療科新入生オリエンテーション
- 8日(金) 平成28年度入学式・始業式

## 《平成28年度生徒募集》

- ◎募集定員(各部若干名)
  - 【普通部】 幼稚部・小学部・中学部  
高等部普通科・専攻科生活科
  - 【理療科】 高等部専攻科保健理療科  
高等部専攻科理療科
- ◎募集期間(二次募集)  
普通部、理療科ともに3月4日(金)まで随時
- ◎お問い合わせ  
普通部 TEL.045-662-1710  
理療科 TEL.045-662-1833

## —ご協力のお願い— (平成28年度 賛助会員)

私どもの視覚障害教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募集しております。よろしくお願ひ申し上げます。

- 【年会費】 団体会員(1口)10,000円/個人会員(1口)1,000円(口数は問いません)
- 【お支払い方法】 ・郵便振替[加入者名]学校法人横浜訓盲学院(口座番号00200-5-40861)  
・現金
- 【その他】 会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。
- 【免税措置】 ・会費は寄付金として扱われ、横浜訓盲学院より領収書が発行されます。  
・当校は特定公益増進法人の認可を受けておりますので、法人の場合は、一般の寄付金とは別枠で免税会計処理ができます。  
・個人の場合は、2,000円を超える金額に対して免税されます。
- 【お問合せ先】 横浜訓盲学院 事務部 TEL.045-641-2626